



O.T.C
トルマリン ホットパック

店名 _____

日付 _____

【オペレーション・トレーニング・チェックリスト (O.T.C)】

ランク	トレーニー	C	B	A
基準	作業を覚える	一人でできる	忙しい時間帯に一人でできる	見本になれる
日付				
トレーナーのサイン				

トルマリンパック アプローチ

<通常の6ステップ>

- | | |
|--------|---------------------|
| STEP 1 | お迎え準備 |
| STEP 2 | ベッド誘導 (Dr.からの合図により) |
| STEP 3 | 患者様を腹臥位 (うつぶせ) に誘導 |
| STEP 4 | Dr.より指示を受ける |
| STEP 5 | トルマリンセット～解除 |
| STEP 6 | トルマリン収納 |

STEP1 お迎え準備

□□□□ 1) ベッドリカバリー

★いつもオープン時と同じクレンリネスを保つ

★20 秒以内できびきびと連動した動作で行なう

- ①クッション ②バスタオル ③ヘッドピース ④フェイスペーパー
⑤カルテバインダー ⑥イス

ヘッドピースはベッドと平行にする。 2 枚のバスタオルは、たたんで折っている方を上にして 2 分の 1 重ねて置く。クッションと 1 枚目のタオルの上部を バインダーは 1 枚目のタオルの上に合わせて置く。合わせる。



□□□□ 2) Dr.より、誘導のタイミングの指示を受ける

□□□□ 3) カルテの準備

- ① 次の患者様のカルテを、カルテステーションの引き出しから出してバインダーにはさむ。
② カルテを見て、症状を把握する。

見るべきポイント

- お名前
- 主訴、症状、禁忌
- 前回の内容（来院日、治療内容、その他）
- トルマリンパックの置く場所の確認

※事前準備の必要な場合（外傷処置材料・バスマットなど）は、このタイミングで行う。

STEP2 ベッド誘導・・・Dr.より開始のタイミングの指示を受け誘導する

□□□□ 1) カラークリップを バインダー「バイター未」の場所にとめなおす。

□□□□ 2) タイマーをセットする（カウントダウン）

- 3) ベッドへの誘導
- ① 受付カウンターからバインダーを取る
 - ② 患者様をお呼びする
「〇〇さん、〇番ベッドへどうぞ」
患者様が迷うことなくベッドへ行き着くよう、ご案内の姿勢(受付O.T.C参照)で誘導する
- 4) 座る位置の案内
- 「こちらにおかけ下さい」
 - ★腕は肘を伸ばし、手は五本の指をそろえて座る位置を示す。

Dr.の問診

- 5) Dr.の指示に従っての対応
- 例 1：特に症状の変化がない方へは、カルテ通りに行く
 - 例 2：症状の変化に伴い、アイシングなどの処置
 - 例 3：CARE 患者様の簡単な症状の変化を確認する
確認後、症状に変化があった場合は Dr.へ報告する
(報告すべきこと)
 - ① 部位 (どこが痛いのか?)
 - ② 症状 (どのような痛みか)
 - ③ 原因・日時 (何をして、いつから)

STEP 3 患者様を腹臥位 (うつぶせ) に誘導

- 1) 患者様に伝える
- 「それでは、ゆっくりとうつぶせになってください」
- 2) 手を添える
- ★TLC で腰をかばうように、ベッドから落ちることのない様に気を配る

<p>T(テンダー)・・・やさしく L(ラビング)・・・心を込めて C (ケア)・・・注意深く</p>

- 3) 衣服を整える
- 4) タオルをかける
- ★肩、腕、足先がきちんと隠れ、しわがないようにかける
 - ★TLC でそっとかける
 - ★動作はすばやく、スムーズに
- 5) 足元のタオルを上げて、足枕を置く

★足枕を前足首に密着するようにあてる（隙間を作らない）



悪い例(下に置きすぎている)

悪い例(上に置きすぎている)



□□□□ 6) 足の間を 15cm程度の幅に広げる



□□□□ 7) タオルを足先まで隠れるようにかける

STEP 4 Dr.より指示を受ける

□□□□ 1) 患者様に合わせた処置の指示を受ける

*通常の場合は、患者様をベッド上でお待ちしないようスムーズにトルマリンホットパック（STEP5）を行う

STEP 5 トルマリンセット ～ 解除

- ・・・トルマリンの効果を覚え、プレゼンテーションできるようにしておく
- ★足枕はしたままで、トルマリンをセットする。

□□□□ 1) トルマリンを取り出す

- ★空いている段のすぐ下の段から順に取る
- ★マグネットがついている段の下の段から使用する
- ★鉄板が熱いので、手が当たらないように注意する
(手前の2つを取り、それを利用して上の鉄板を少し持ち上げると取りやすい)

□□□□ 2) 初めてトルマリンホットパックをする患者様には、トルマリンの効果を説明する。

- ★テープレコーダーのようにならないよう、その患者様に合わせて言う
- ★自分の言葉でトルマリンの良さをお伝えする（友人に説明するように）

トルマリンの4大特徴

- ① 微弱電流を発生する天然鉱石
微弱電流の効能
 - ・リラックスする
 - ・体温が上がる
 - ・血流がよくなる
 - ・疲労回復
- ② マイナスイオンを発生する
マイナスイオンの効能
 - ・痛みが和らぐ（患部はプラスイオン）
 - ・血流がよくなる（血流はマイナスイオンが多くなると、サラサラになる）
 - ・細胞が活性化する
- ③ 遠赤外線を放射する
赤外線の効能
 - ・冷えの改善
 - ・血行促進
 - ・痛みの緩和
- ④ 自然治癒力を高める
 - ★ 細かく砕いて電極数を増大（粒子を半分にすると電極数は3乗に）
 - ★ 熱を加えて温熱作用を増大（加熱による遠赤外線効果の増大）
 - ★ 天然石のみが持つ癒し効果（体に優しい気持ちよさ）

□□□□ 3) 4ヶ所に置く ・・・トルマリンパックの当て方参照（P7～）

- ① カルテまたは、Dr.の指示によりツボの部分に置く
- ② TLCでタオルの下にそっと乗せるように置く
- ③ トルマリンパックの上から軽く押え身体になじませる
- ④ ずれるところは、固定ベルトを使って固定する

<基本パターン>

A パターン・・・腰（縦）・ひざ裏（横）・・・4個（夏はひざ裏はしない）

B パターン・・・肩甲骨（縦）・腰（縦）・・・4個

C パターン・・・肩甲骨（縦）・ひざ裏（横）・・・4個

4) 熱すぎないか確認する

★「熱すぎるときはおっしゃってください」

熱すぎるといわれた場合・・・バスタオルの上におく
次回繰り返さないようカルテに記入する。

5) トルマリンホットパック中のアウェアネス（注意力）

★不快を現わす身体の動き（手・頭・足）はないか

★置いている時間の管理

・通常5分程度（施術に入る時間によって若干変更可）

6) トルマリンホットパックの解除

Dr. の指示のもと解除する。

7) Dr. がすぐ施術に入る場合は、足枕を取る。

STEP 6 トルマリン収納・・・解除後すみやかに収納する

1) 扉を開け、トルマリンパック2つを横並びにして入れて、奥へ押し込む。

★トルマリンウォーマーの空いている段の一番上から入れる。

★置き方のポイント

段の手前にある穴はなるべく塞がないようにする

3段目はファンがあるので、奥まで入れすぎない

悪い例)



良い例)



2) 透明の扉を閉める

★温度が下がりやすいため、素早くしまい素早く扉をしめる。

★静かに最後まできちんと閉める。

3) 収納した段にマグネットを移動させる。



4) 扉を閉める。

【 トルマリンホットパックの当て方 】



スタンダード（標準）：頸部

頸部への基本的セット方法
肩外愈を中心にセットする
* 肩井を中心にすると前にずれ落ちる



スタンダード（標準）：腰部

腰部への基本的セット方法
大腸愈を中心にセットする



スタンダード（標準）Aタイプ
* 最も基本的なトルマリンセット

安定期にある一般的なケア患者様、全身調整
症状：腰部、下肢の血流を改善して全身を調整する

経穴：大腸愈・委中
* 「腰部痛」も同様



スタンダード（標準）Bタイプ

症状：肩背部痛・肩こり症状の顕著な場合

経穴：肩外愈・大腸愈

* 「頸部痛」も同様

膝 痛

症状：膝蓋骨周囲の歩行痛、屈曲痛のある方。変形性膝関節症、半月板損傷。

経穴：血海・梁丘・委中・委陽（症状によっては犢鼻へ）

*足マットは膝裏に密着させる



急性腰痛

- *急性期のため患部はコールドパックを当てる
- *トルマリンは下肢の緊張を緩和させる目的で委中へ
- *肢位は側臥位にて行なう。

症状：腰部に急激な疼痛が発症した患者様。
前傾姿勢で運動痛著明。

経穴：委中のみ



肩関節周囲炎

症状：前方挙上、結帯動作などが困難な、
五十肩症状を呈する患者様。

経穴：肩髃・天宗・肩貞

*「腱板損傷」も同様の処置

*タスキ掛けで固定する





足関節捻挫

症状：内返し捻挫などにより、足関節前面や前距腓靭帯部に痛みがある。

経穴：解谿および前距腓靭帯部に当てる

* 足関節が痛くないような肢位をとる



坐骨神経痛

症状：腰から下肢にかけて、坐骨神経経路に沿った痛みや痺れがある。

経穴：大腸兪・委中



頸肩腕症候群

症状：事務職に多く。首から上肢にかけての放散痛・痺れがある。

経穴：肩外兪・手三里・曲池

* テニスエルボーも同様に当てる



アキレス腱炎（こむら返り）

症状：アキレス腱部、またはふくらはぎの痛みがある。

経穴：承筋・承山またはアキレス腱附着部
*アキレス腱の痛みの場合はアキレス腱部へ当てる



背部痛（胃の六つ）

症状：精神的ストレスや緊張により、胃痛や背部痛がある方。

経穴：膈兪・肝兪・脾兪

<トルマリンパックの紹介例>

① 自分の体験から

「私も足の冷えがひどいのですが、このホットパックをすると10分ぐらいでとても楽になりました。〇〇さんも今日足がとても冷たいですので暖めていきましょうね。」

(足先を触りながら話す)

「私も腰の痛いときに、トルマリンホットパックをすると体の芯からあったまってとても楽になりました。温泉に入ったときみたいな感じです。

実感してくださいね。」

「この暖かさって、自然のやさしい感覚です。機械では味わうことができない暖かさです。」

② 痛みのある方へ

「〇〇さんは、いつもひざに痛みが出ていらっしゃいますが、このトルマリンパックがとても効果的です。痛い部分はプラスイオンが発生しています。このトルマリンからはマイナスイオンが発生していますので中和され、痛みを軽くしていきます。しばらく続けられるといいですね。」

(痛いひざを押さえながら話す)

「〇〇さんの痛みを和らげるためには、暖めることがとても効果があります。このトルマリンパックからは、遠赤外線が出ていますので、芯から温まって持続力もあります。」

③ 血液循環の改善から

「健康な体の条件は、血液循環がいいということです。このトルマリンホットパックは、本当にあったかくて気持ちいいですよ。このホットパックで体のつぼを暖めると、全身の血行がよくなります。治療の後、ほかほかしてくるので、楽しみにしてくださいね。」

④ 他の患者様の声を伝える

「いつも来てくださっている患者様が、とても喜んでくださっています。」

「足の冷えが改善して、とても楽になったという声が多いんですよ。」

「治療後の体の感じが違うと定期的にいらっしゃる患者様が増えました。」

などなど、一例をご紹介しました。

この例にこだわることなく、ご自分の言葉で話してください。あなたの体験談を話すことが、一番説得力が出ます。

(そのためには、何度もトルマリンパックを体験しファンになることです。)